

令和4年安中市議会第1回定例会は、2月25日から3月22日までの26日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など58件、令和4年度予算関係8件でした。

また、議員提出議案として決議案が1件提出されました。

定例会のあらまし

- ◇25日〓本会議 会期の決定、議案58件を上程(内21件を即決)。
- ◇28日〓本会議 令和4年度予算案を各委員会に付託。施政方針関係8議案を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。
- ◇3・4・7日〓 予算審査特別委員会
- ◇9日〓総務文教常任委員会
- ◇10日〓福祉民生常任委員会
- ◇14日〓経済建設常任委員会
- ◇16日〓本会議 決議案1件を可決。一般質問。
- ◇17日〓本会議 一般質問。
- ◇22日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案44件を可決。1件を修正可決。閉会。



今定例会における一般質問は、3月16日と17日に行われ、14名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください!

次の定例会市議会は、6月6日～6月20日までの予定です。



こ 子 陽 嶋 (公明党) ながしま

新型コロナウイルスワクチン接種・市民サービス向上・犯罪被害者等支援について

研究してまいります。

犯罪被害者等支援条例の制定について

問 条例の特徴は。

答 被害に遭ったことにより現在の住宅に居住することが困難となった場合、市営住宅で一時的な入居の支援を行うことや、見舞金の支給において、事実上婚姻関係と同様の事情にあつた方及びパートナーシップ宣誓をした方も配偶者と同様に支給対象者として見なすなどです。

問 デジタル機器に不慣れな高齢者へのサポート支援は。

答 定期的に初心者・未経験者向けのタブレット・スマートフォン入門講座を開催し、基本的な操作方法を学ぶことができる機会を提供します。

問 母子手帳アプリ導入の考えは。

答 行政のデジタル化は日々進化しており、今後はアプリに留まらず、母子手帳の電子化なども考えられます。今後発展する先進的な技術などを積極的に調査



タブレット・スマートフォンの入門講座